

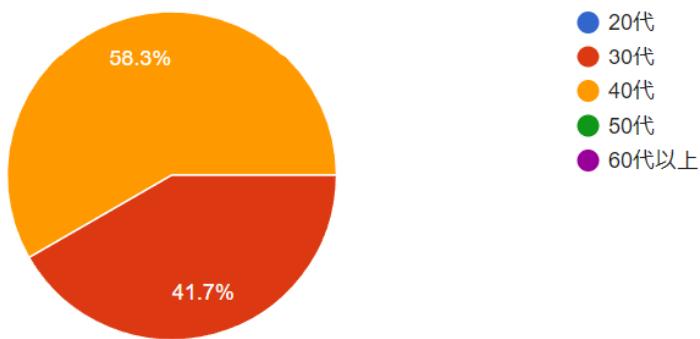


一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会 「退院支援研修会」オンライン アンケート

本日はご多忙の中ご参加いただき、誠にありがとうございました。アンケートにご協力をお願い致します。

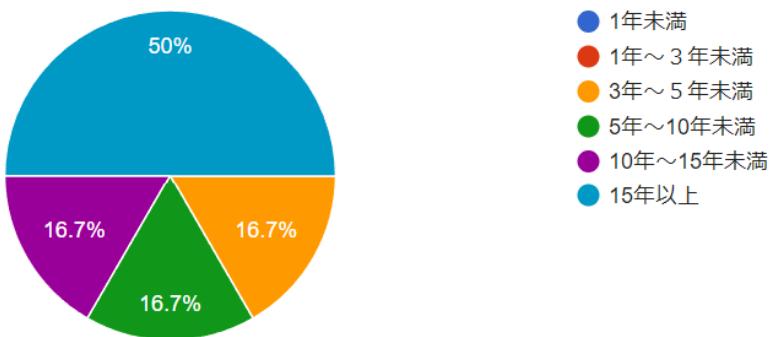
1. 年齢

12 件の回答



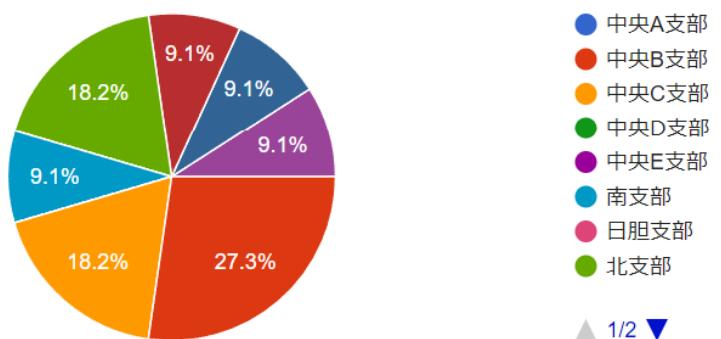
2. ソーシャルワーカーとしての経験年数

12 件の回答



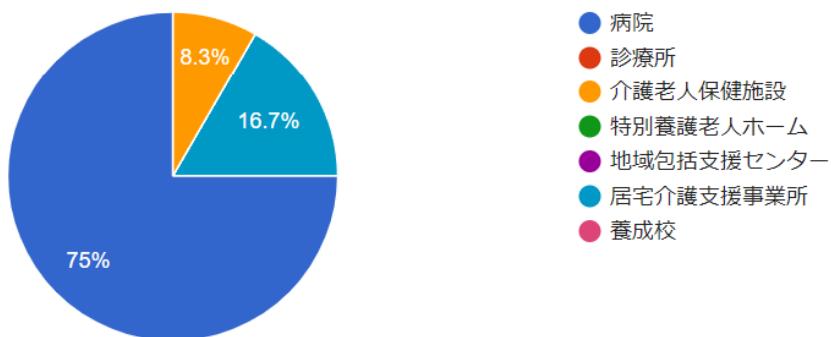
3. 会員種別

11 件の回答



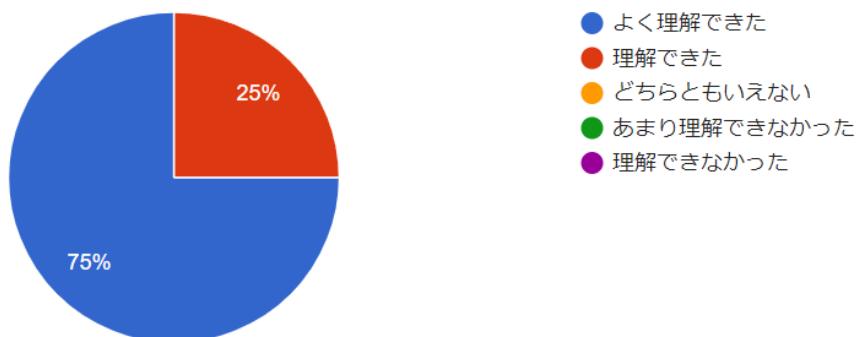
4. 所属機関

12 件の回答



5. (1) 講義の理解度について、次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

12 件の回答



5. (2) 上記でそのように答えた理由についても、ご記入ください。

10件の回答

分かりやすい解説で、資料を見ながらスッと入っていく感じでした。

講義については、後見人制度利用(申し立て)に関するデータ資料が参考になりました。

経験してきたことの裏付け的内容でした。今まさに困っていることの参考になりました。

個別事例を通じた具体的な課題をもとに、自組織、地域への働きかけることで解決されている取り組みにアウトリーチの重要性とその役割を強く認識し、その責務を果たすよう叱咤激励を受けた研修でした。一方で知識や法的な整理が自身の中で欠けていることも痛感したため、丁寧な学習と調査が必要であると感じました。

とても興味のあるテーマであり参加しましたが、今後のケースに役に立つ内容でした。

身寄りなしの方の財産管理について、成年後見人申立について今一度現在の体制を見直す気付きができました。

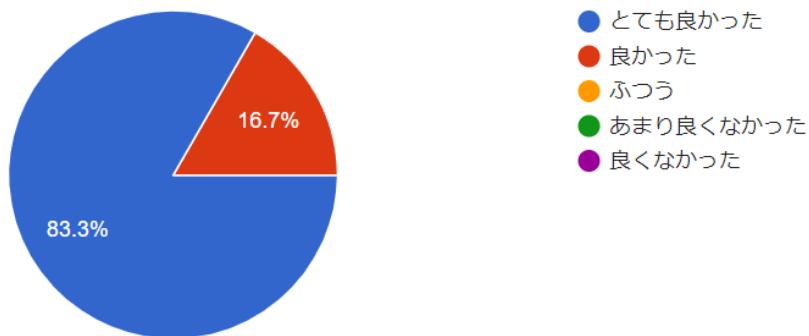
わかりやすかったです。MSWが自身を守るためにも説明責任を果たし、提案をしていくことが大切であることを学ばせていただきました。

患者を守る視点だけではなく、リスクマネジメントの視点も持って身元保証のないケースに取り組む必要だという認識や考えが甘かったなど反省・気づきにつながりました。

林先生の講義を聞き、その後、実践者の講話を聴いたので、頭に入った。

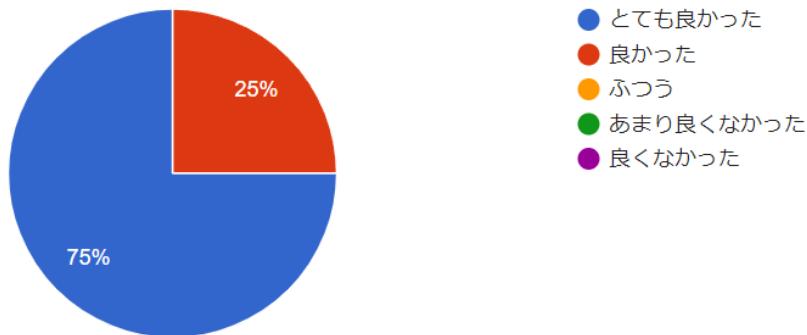
6. (1) 実践報告①について、次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

12件の回答



6. (2) 実践報告②について、次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

12件の回答



6. (3) 上記でそのように答えた理由についてもご記入ください。

10件の回答

一度拝聴しただけでは、理解が追いつかない部分もあった為、資料と照らし合わせて理解を深める必要性があると思いました。

経験から語られる話しては、重みがあって、これからの実践に勇気を持たせて下さったと思います。

実践報告を聞き、誰のための支援につばがるかを再確認できた

マニュアルづくりについて、院内・院外とどのような交渉を行ったかが非常に分かりやすく説明されていたため。

受講者の実践に明日からでも反映できそうなくらい具体的な話をされていたのが印象的でした。

困難な壁に直面した時の突破口として参考になりました。

それぞれのフィールドで地域展開された経過と熱意を感じることができた。また、率直な思いを伺えたことが自身の糧となった。

皆さんの実践の現状をお聞きすることができ、自施設での体制について改めて考えるとともに自身のSWとしての姿勢を正すきっかけを頂きました。

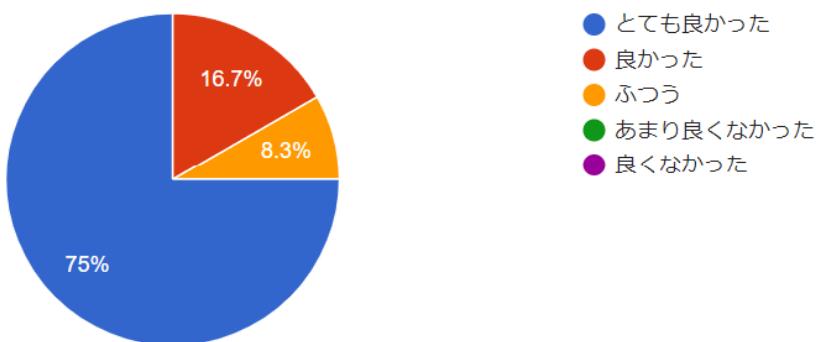
実際の運用例をまじえてお話しいただき、わかりやすかったです。

SW単体ではなく「組織」としてケースに向き合う重要さ、また向き合ってもらうための働きかけの具体的な実践を知ることができたので、すぐに全部を実行するとはいかなくても少しずつ職場でアプローチをかけていきたいと思いました。

実践者の体験談、職場への働きかけを聞き、私の職場でどうしていくか、まずは、先生方の話をおさらいし、考えたい。

7. (1) 総合討議について、次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

12 件の回答



7. (2) 上記でそのように答えた理由についても、ご記入ください。

10 件の回答

皆さまの事前の質問に答えて頂けて良かったです。不動さんのまとめ方もわかりやすくて助かります

代行行為の現状やMSWとして患者の権利擁護、組織のリスクマネジメントの観点を学ぶことができ、参考になった。

質問なかつたですが(恥ずかしくてできなかつたですが)、受講者の気持ちを汲み取って、うまく質問していただけていてよかったです。

web研修という中で、皆さんから寄せられた質問を優先されたのは良かったと思います。個別の質問になると、熱意のあまり一人舞台になってしまっていたかもしれないです。

さらに内容を深めることができてよかったです。

経験豊富な方の実践をもとにした内容でよかったです。グループで意見交換ができるともっと深く身につけられたかなと思います。

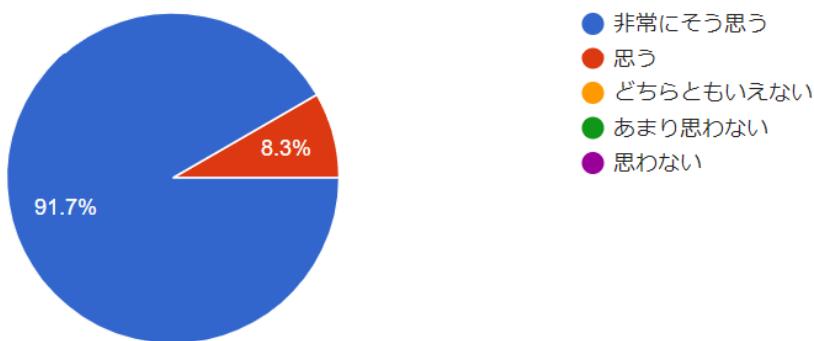
SWとしての役割や専門性、病院としての体制について現場レベルのお話が聞くことができ皆さんも同じようなことで悩んでいらっしゃることがわかり少し安心したことが正直な感想です。

お三方からのそれぞれの回答を伺え、勉強になりました。

「身元保証人」が何かを組織として決めていない、ブレていると支援に影響がでること改めて感じました。

8. (1) 本研修を受講し新たな気づきや振り返りとなる点はありましたか。

12件の回答



8. (2) その理由をご記入ください。

9件の回答

やはり、患者さんにとって不利益になっている事があると、考えながら拝聴しました。まだまだ組織の仕組みが整っていない事があり、時間はかかっても、仲間と議論するところから始めたいと思いました。

まず、林先生の取り組みはいつも読ませていただきいていまして、林先生の話を道の研修という場できけたのが良かったです。

誰がやっても、同じ支援(いい意味で)が出来るようにするために、実践を明文化しなければならないのだなあと、認識を改めるよい機会になりました。

今現在直面している問題に対し、町でどう支えていくか。出来ない理由をあげるのではなく、どうやれば出来るのか。各組織の共通課題として認識し、今の時代に合わせた形でリニューアル・バージョンアップしていかなければいけない。目前の業務に追われ、毎日をこなすので必死でしたが、ソーシャルな問題解決もしなければと改めて思いました。

5 (2) 同様

自施設での体制、自身のSWとしての専門性を今一度改めたいと思いました。

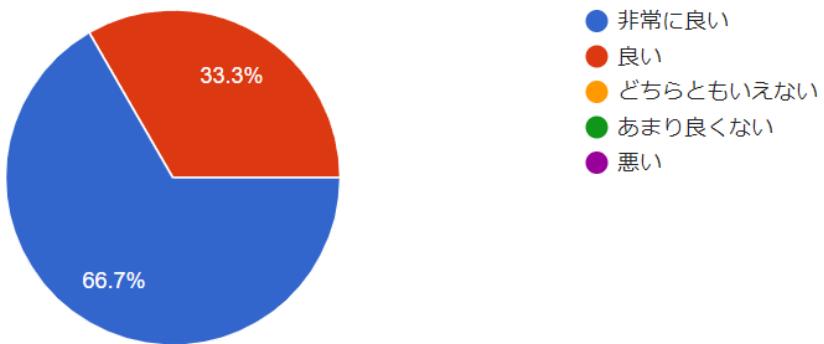
自分のこととして、問題を考える先に、メゾ・マクロのソーシャルアクションがあることを教えていただき、勉強になりました。

当施設でも身元保証人がいないケースが複数あり、そのうち数名後見制度申立ての支援をしていますが悩むことがあります。今回の研修を受けて、リスクマネジメントの視点を持ちながら組織で決め事を作る重要さを改めて実感し取り組もうと思えました。また、後見制度申立てをしようと決めるまでのプロセスをもっと深く考えるべきだったなと振り返ることが出来ました。身元保証人がいないことで起こる課題を細分化し、それぞれどのように対応すべきか職場内でも検討できるようにアプローチしていきたいと思いました。

4年前に問題意識をもってから、具体的に行動に移すことが難しかった。自分の職場だけではなく、地域にも関係してくるので、具体的に行動に起こすにはどうしていくか、もっと知識を深め、この問題を話せる相談員になりたい。

9. 本日の研修についてお伺いします。運営の段取り、見やすさ・聞きやすさなどはいかがでしたでしょうか。次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

12 件の回答



今後の研修運営などご希望を自由にご記入ください。

6 件の回答

研修運営ありがとうございました。ご尽力に感謝申し上げます。1点だけ。頂いた資料を組織内外で開示、利用をしても良いか、良くないかを研修のどこかでアナウンスしていただけたらありがたいと思いました。

事務局、座長のみなさま大変お疲れ様でした。道協会役員の方々のネットワークとオンライン研修だからこそ実現できた非常に学びの深い研修だと感じています。企画、準備から当日の運営などありがとうございました。

企画された方、講師の方、とても準備が大変だったと思いますが、その分、得られたことが多く、参加してよかったです。ありがとうございました。

内容を録画している中で、常にカメラをオンにする必要があることに少し抵抗感を感じました。

特にありません。

前日に申し込みをしたにもかからず、対応をしていただき、感謝します。